

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立恵曇小学校）

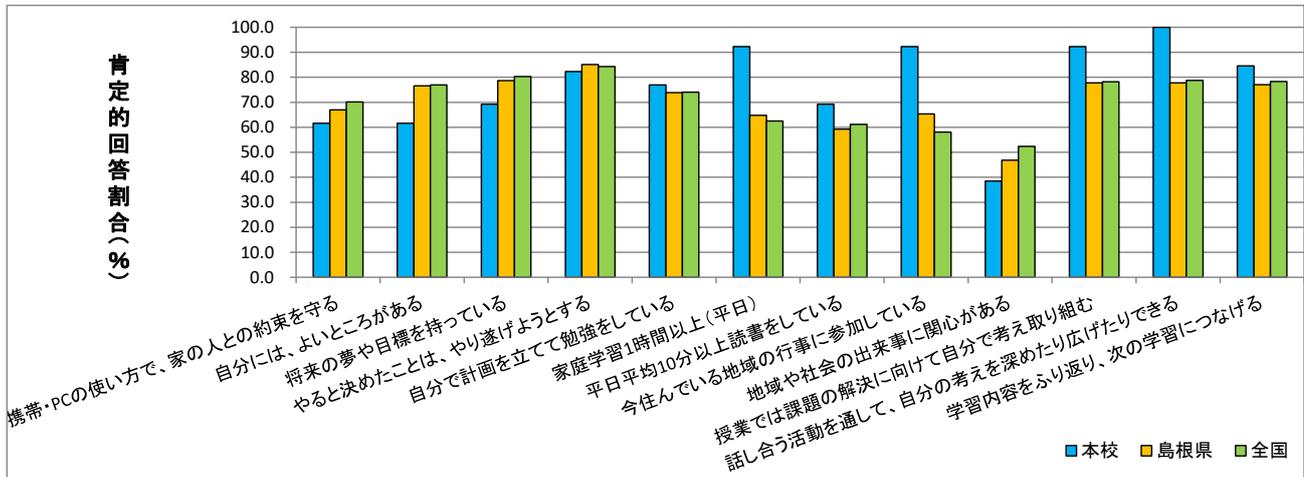
(1) 学力調査結果から見られた傾向

|    | 成果と課題(○: 成果、●: 課題)   | 対策  |
|----|--|---|
| 国語 | ○主語と述語、修飾語などの文の構成を理解している子が多い。<br>○無回答がなく、粘り強く考えようとする姿が見られる。<br>●文章や選択肢にある語句の意味が分からない子がいる。<br>●複数の資料や文章から、条件にあった解答を書くことが難しい。            | ・筋道を立てて文章を読んでいく指導をしたり、複数の資料を比べて読む経験を積んだりして、文章を理解する力をつけていく。<br>・国語だけでなく、他教科や生活の中で条件のある例題に意図的に触れさせるようにする。<br>・言葉集めや意味調べなど語彙を豊かにする指導を継続していく。 |
| 算数 | ○割合に関する問題がよくできている。<br>○無回答がなく、粘り強く考えようとする姿が見られる。<br>●単位量当たりの考え方が、十分に理解できていない子がいる。<br>●面積の公式がわかっていても、正しい情報(数値)を読みとって解答を導くことができていない子がいる。 | ・式の中の数値に単位をつけるなどをして、数値が何を表しているかの理解が深まるようにする。<br>・図を用いて説明したり、考えを書く機会を多くもったりして、正しい情報(数値)を読み取って解答できるようにする。                                   |

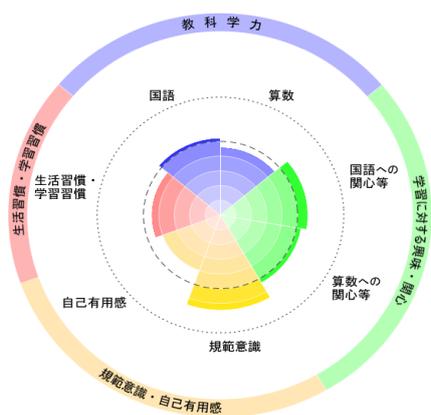
(2) 生活意識調査から見られた傾向

|  | 成果と課題(○: 成果、●: 課題)  | 対策  |
|--|---|---|
|  | ○ほとんどの児童が平日に1時間以上勉強している。<br>○授業で課題解決に向けて話し合うことができている。<br>●メディアルールへの意識が低い。<br>●自尊心が低い。 | ・メディアルールを意識させる。チャレンジ週間の取り組みを継続し、学習したことを実践できるようにする。<br>・縦割り班活動を充実させ、自己有用感を高める。 |

(3) 意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4) 学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5) その他、今後特に力を入れて取り組むこと

- 図書館活用教育の充実
  - ・読書の推奨、新聞ワークシートの活用、文章を正しく読み取る力をつける学習などを行い、読みの力、言語に関わる力を育てる。
- ICTの活用
  - ・電子黒板やタブレットを活用し、授業の中に相手意識をもって伝え合う活動を意図的にいれていく。

【受検者数】 13名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。